

市民と野党の共同で政治は変えられる

2019年5月29日に市民連合と5野党・会派（立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社会民主党、社会保障を立て直す国民会議）は、13項目の「共通政策」に合意しました。この共通政策をもとに2019年の参議院選挙では、市民と野党の共闘で選挙をたたかいました。今後、13項目の「共通政策」の合意を踏まえ、さらに発展させることが野党連合政権の実現への道につながります。

〔2019年参院選にむけて市民連合と野党が合意した「共通政策」〕
だれもが自分らしく暮らせる明日へ

- 1 安倍政権が進めようとしている憲法「改定」とりわけ第9条「改定」に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと。
- 2 安保法制、共謀罪法など安倍政権が成立させた立憲主義に反する諸法律を廃止すること。
- 3 膨張する防衛予算、防衛装備について憲法9条の理念に照らして精査し、国民生活の安全という観点から他の政策の財源に振り向けること。
- 4 沖縄県名護市辺野古における新基地建設を直ちに中止し、環境の回復を行うこと。さらに、普天間基地の早期返還を実現し、撤去を進めること。日米地位協定を改定し、沖縄県民の人権を守ること。また、国の補助金を使った沖縄県下の自治体に対する操作、分断を止めること。
- 5 東アジアにおける平和の創出と非核化の推進のために努力し、日朝平壤宣言に基づき北朝鮮との国交正常化、拉致問題解決、核・ミサイル開発阻止に向けた対話を再開すること。
- 6 福島第一原発事故の検証や、実効性のある避難計画の策定、地元合意などのないままの原発再稼働を認めず、再生可能エネルギーを中心とした新しいエネルギー政策の確立と地域社会再生により、原発ゼロ実現を目指すこと。
- 7 毎月勤労統計調査の虚偽など、行政における情報の操作、捏造（ねつぞう）の全体像を究明するとともに、高度プロフェッショナル制度など虚偽のデータに基づいて作られた法律を廃止すること。
- 8 2019年10月に予定されている消費税率引き上げを中止し、所得、資産、法人の各分野における総合的な税制の公平化を図ること。
- 9 この国のすべての子ども、若者が、健やかに育ち、学び、働くことを可能とするための保育、教育、雇用に関する予算を飛躍的に拡充すること。
- 10 地域間の大きな格差を是正しつつ最低賃金「1500円」を目指し、8時間働けば暮らせる働くルールを実現し、生活を底上げする経済、社会保障政策を確立し、貧困・格差を解消すること。また、これから家族を形成しようとする若い人々が安心して生活できるように公営住宅を拡充すること。
- 11 LGBTsに対する差別解消施策、女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、選択的夫婦別姓や議員間男女同数化（パリテ）を実現すること。
- 12 森友学園・加計学園及び南スーダン日報隠蔽（いんぺい）の疑惑を徹底究明し、透明性が高く公平な行政を確立すること。幹部公務員の人事に対する内閣の関与の仕方を点検し、内閣人事局の在り方を再検討すること。
- 13 国民の知る権利を確保するという観点から、報道の自由を徹底するため、放送事業者の監督を総務省から切り離し、独立行政委員会で行う新たな放送法制を構築すること。

環境問題などで若い人たちの声と行動が、世界でも政治と社会を揺るがし始めています。若者の暮らしや平和への思いは、政治を変えることで将来への希望が見えてきます。市民と野党の共同を広げ政治を変えましょう。



成人式会場前で宣伝する新日本婦人の会磐田支部のみなさん

日本共産党のねづ康広市議、高梨としひろ市議は、成人式に出席し、お祝いに駆け付けた参加者と一緒に、新成人を祝福しました。

1月12日、磐田市成人式が市内5会場で開催されました。今年新成人を迎えた方は、男性850人、女性800人で合わせて1650です。旧磐田市関係の成人式は、閉館が決まった市民文化会館で開催されました。会場前では、新日本婦人の会磐田支部や磐田平和委員会のみなさんが新成人に祝福と激励の言葉をかけながら、「憲法9条を守ろう」「核兵器を世界からなくしましょう」と訴えました。

2020年成人の日
ともに社会を変えよう



2020.1.19
NO.2086

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

日本共産党
磐田市委員会
磐田市加茂川通り
6023-1
TEL35-1013
FAX35-2811

生活相談所
ねづ康広
大藤笠梅 167-1
38-0708
高梨としひろ
国府台 648-1
32-2319

（2017年衆院選）小選挙区別 比例票

選挙区	野党（日本共産党・立憲民主党・社民党・希望の党）計		与党（自民党・公明党・日本維新の会）計	
	得票数	得票率	得票数	得票率
1区	106,563	52.0	97,575	47.6
2区	108,871	47.7	118,326	51.9
3区	106,950	49.1	109,725	50.3
4区	84,910	49.3	86,587	50.3
5区	127,380	50.8	122,052	48.7
6区	116,142	49.3	118,501	50.3
7区	95,525	49.1	98,340	50.5
8区	99,509	49.7	99,689	49.8
計	845,850	49.6	850,795	49.9

政治を変える展望はある

2017年の衆院選挙の野党（日本共産党・立憲民主党・社民党・希望の党）と与党（自民党・公明党・日本維新の会）の小選挙区別比例票の得票結果を比べてみると、ほぼ拮抗しています。1区と5区では、野党の得票が多くなっています。安倍政権にかわって野党が連合政権の姿や政策を示すことができれば政治を変えることができます。